

ウイルス免疫動態学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Ikegawa M, Kano N, Ori D, Fukuta M, Hirano M, Hewson R, Yoshii K, Kawai T, Kawasaki T: HuR (ELAVL1) regulates the CCHFV minigenome and HAZV replication by associating with viral genomic RNA. PLoS Negl Trop Dis . 18(9): e0012553, 2024. doi: doi: 10.1371/journal.pntd.0012553.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	5	0	5

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
川崎拓実・准教授	市民公開講座：「感染症の克服に向けて」	北海道大学

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
川崎拓実・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) キラーT細胞を介した呼吸器感染ウイルスの制御メカニズムの解明と応用
川崎拓実・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) T細胞を介する”抗原原罪”とデング熱重症化機構の解明
川崎拓実・准教授	公益財団法人 武田科学振興財団	代表	医学系研究助成（感染領域）肺胞マクロファージを利したウイルス感染防御
池川 萌・特任研究員	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 ウイルス特異的CD8+ T細胞を誘導する抗原提示の細胞種間での異なる制御機構の解明